

FUJIROYOKI

家庭用

SUPER RELAX

マッサージチェア

品番 : SKS-700

医療機器認証番号 : 221AGBZX00104A03

類別 : 機械器具 77 バイブレーター

管理医療機器 一般的名称 : 家庭用電気マッサージ器

添付文書

取扱説明書

安全上のご注意	2
ご使用前の準備	6
各部のなまえとはたらき	9
毎回マッサージを始める前に	11
各部の使い方	12
肩位置の調整のしかた	16
自動コースの使い方	17
おこのみによるマッサージ機能の使い方	19
途中でマッサージを変更するときは	21
お手入れと保管のしかた	22
Q & A	24
故障かなと思ったら	26
仕様	27
愛情点検	28
保証書とアフターサービス	28



使用目的・効能または、効果

〔 あんま、マッサージの代用 〕
〔 一般家庭で使用する こと 〕

- このたびは当社のマッサージチェアSKS-700をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(2~5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別の上リサイクルにご協力をお願いいたします。




安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合、 使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合、 使用者が傷害を負うことが想定されるか、または* 物的損害の発生が想定される 危害・損害の程度。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

〈絵表示の例〉




	△ 記号は、 警告・注意 を促す内容があることを告げるものです。 (左図の場合は一般的な警告・注意)
	⊘ 記号は、 禁止 の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は、行為を 強制 したり 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

お願い




- 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。


警告




	<p>次の人は、使用しないでください。 身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 (例：血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性動脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
	<p>次の人は、使用前に医師に相談すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中の人または、出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 体温38℃以上(有熱期)の人 (例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱しているとき。) ● 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ● 背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ● 捻挫、肉離れなど炎症性の人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人 <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p> <p>脚部を下げるときは、脚部の下に足や手をはさまないようにする。 けがのおそれがあります。</p> <p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。 事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足・頭をはさまないようにする。 けがのおそれがあります。</p> <p>脚部を出し入れするときは、脚部から脚や物を出す。 けがのおそれがあります。</p> <p>ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。) 布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。</p>
	<p>交流100V以外は使用しない。 火災・感電の原因になります。</p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。 感電、ショート、発火の原因になります。</p> <p>電源コードを傷めない。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、特に移動中は挟み込んだりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> <p>子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。 感電・けがをするおそれがあります。</p> <p>子供に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 故障やけがのおそれがあります。</p>

安全上のご注意




警告

	電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。
	背もたれ部、肘掛部、脚部、肩部には乗らない。故障やけがのおそれがあります。
	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	使用時間は1回15分以内に、また同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い>1日の使用は30分以内にしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2)骨や内臓に起因する腰痛の人 (3)打ち身やねんざしやすい人 (4)乗物酔いの激しい人 (5)過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
	本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	ご使用後は電源スイッチを切る。子供のいたずらなどによる事故の原因になります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
	使用時間以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、また、濡れた手で抜き差ししない。 感電やけがのおそれがあります。
	腕をマッサージするときは、時計・装飾品などの硬いものを装着したまま使用しない。 けがのおそれがあります。
	もも・尻をマッサージするときは、ズボンのポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
	マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切らない。けがのおそれがあります。
	本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。
	使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。
	マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。
電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。	

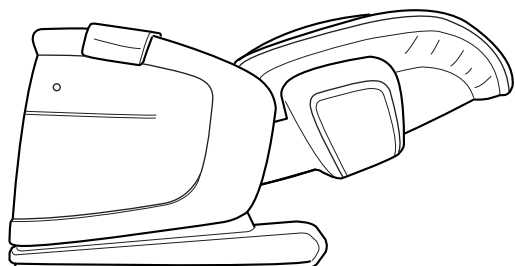
⚠ 注意

	<p>アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。 また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。</p>
	<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペットなどの暖房器具の上で使わない。 火災の原因になります。</p>
	<p>生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>ベンジン・シンナー・アルコールなどで拭いたり、殺虫剤をかけない。 感電・引火の原因になります。</p>
	<p>木床や畳など傷つきやすい場所で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。 床面に傷がつきます。</p>
	<p>本器を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>食後すぐに使用しない。 気分が悪くなることがあります。</p>
	<p>飲酒後の使用はしない。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>人や物を乗せて移動しない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>本器に2人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。</p>
	<p>ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。 体調不良やけがのおそれがあります。</p>
	<p>頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。 けがのおそれがあります。</p>
<p>脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。 事故やけがのおそれがあります。</p>	
<p>脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしない。 故障やけがのおそれがあります。</p>	
	<p>操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>脚部が縮むときに、座部と脚部の間に手や足を置かない。 はさまるとけがのおそれがあります。</p>
	<p>使用しても効果が現れない場合、医師または専門家に相談する。</p>
	<p>リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつける。 けがのおそれがあります。</p>
	<p>もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。 事故やけがのおそれがあります。</p>
<p>本体移動後は静かに設置する。 傷の原因になります。</p>	

ご使用前の準備

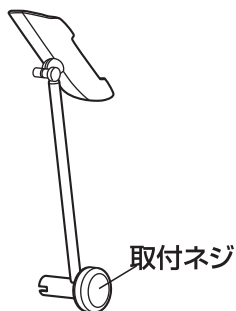
梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

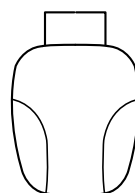


付属品

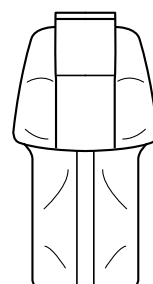
リモコンスタンド



枕



背パット



専用マット



取扱説明書などの書類

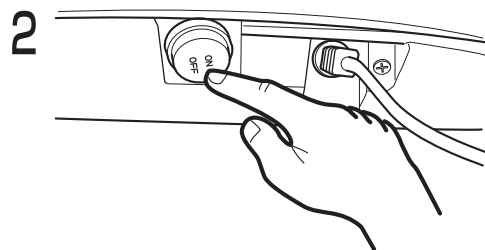
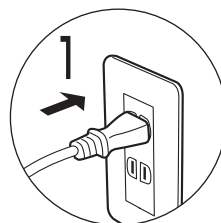
- ・取扱説明書
- ・お願いチラシ
- ・カンタン操作ガイド
- ・保証書
- ・アンケートはがき
- ・搬入チラシ

お願い

付属品は、専用になりますので同梱されている物をご使用ください。

電源を入れる

- 1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む
- 2 電源スイッチを「ON」にする
 - 電源スイッチは本体後部の下にあります。

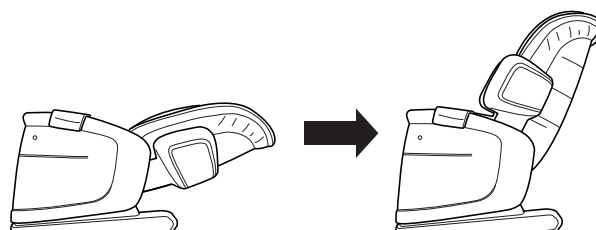


⚠ 警告

交流100V以外は使用しない。
電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは直ちに使用を中止し、修理を依頼する。
感電、ショート、発火の原因になります。

背もたれを起こす

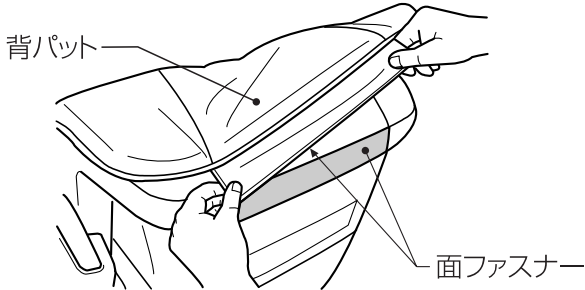
リモコンの背部の(起す)を押して背もたれを起こしてください。
※P.15のリクライニングの使い方にしたがって操作を行ってください。



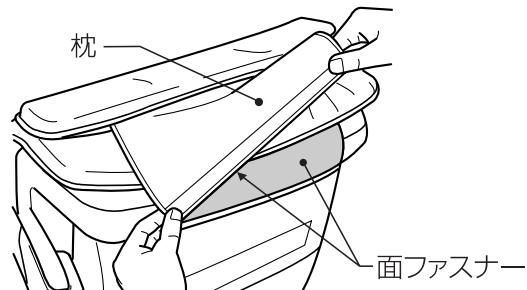
背パット・枕の取り付け方

背パットは、背もたれの面ファスナーに取り付けます。枕は、背パットの面ファスナーに取り付けます。

1. 背パットを取り付けます。



2. 枕を取り付けます。



- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パット・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

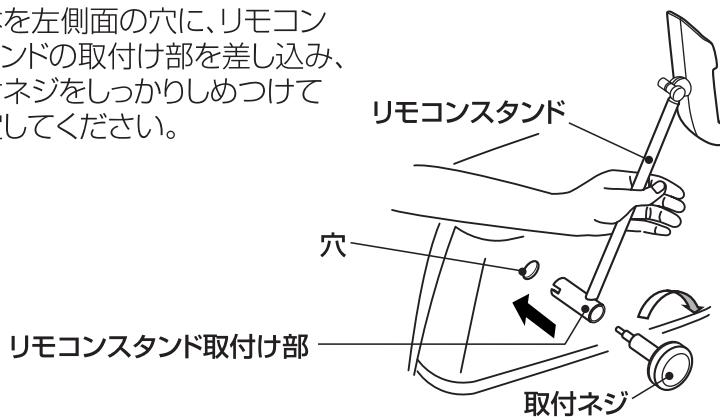
⚠ 警告



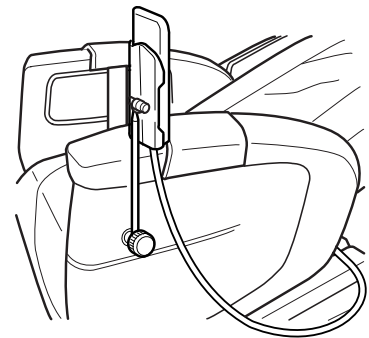
ご使用前に必ず背パットを上げて、背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

リモコンスタンドの取り付け方

本体を左側面の穴に、リモコンスタンドの取付け部を差し込み、取付ネジをしっかりと締めつけて固定してください。

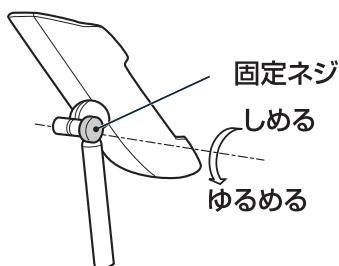


完成図



リモコンホルダーの調節

固定ネジを回して、お好みの位置で固定してください。



お願い

取りはずしの際は、取り付け方を参考にしてください。

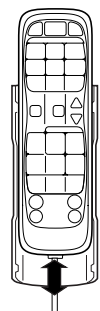
リモコンの取り付け方・はずし方

取り付け方

上から差し込むように取り付けてください。

はずし方

上へ引き上げてください。



⚠ 注意

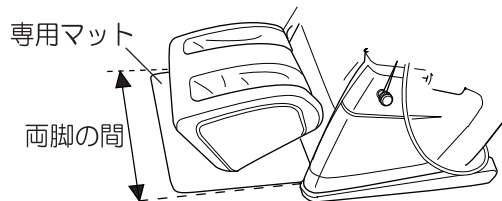
しっかりと取り付けしていないと、リモコンスタンドが落下し、けがや故障の原因になります。

ご使用前の準備

専用マットの設置のしかた

専用マットは両脚の間に縦長に敷いてください。

お願い 専用マットはマッサージチェアの両脚の間に縦長に敷いてください。



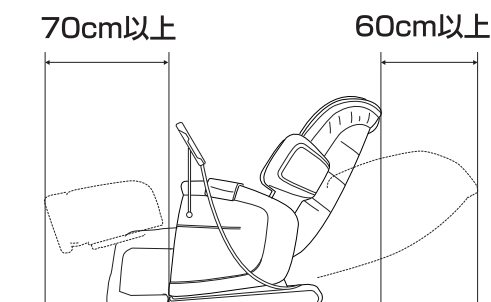
本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

お願い リクライニング時、脚部スライド時に、あたらないようあらかじめ、前方向に70cm、後方向に60cm以上のすき間をあけてください。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

お願い 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。張り紙が変色したり、変質するおそれがあります。

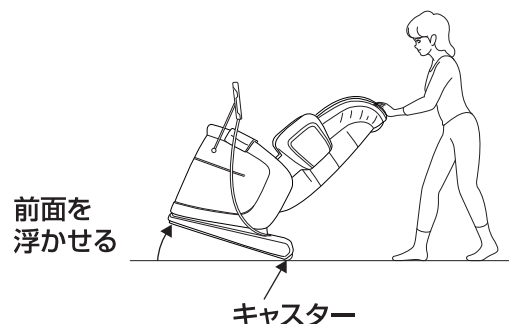


本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

⚠ 注意

- 人や物を乗せて移動しないでください。転倒のおそれがあります。
- 傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしないでください。
- 座部や脚部、肩部は持たないでください。
- 前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。



アースについて

⚠ 注意

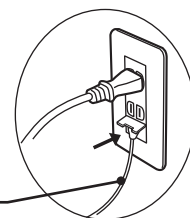
アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。



電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を本体のアース端子ネジと電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
(アース線は付属しておりません。)

アース



接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

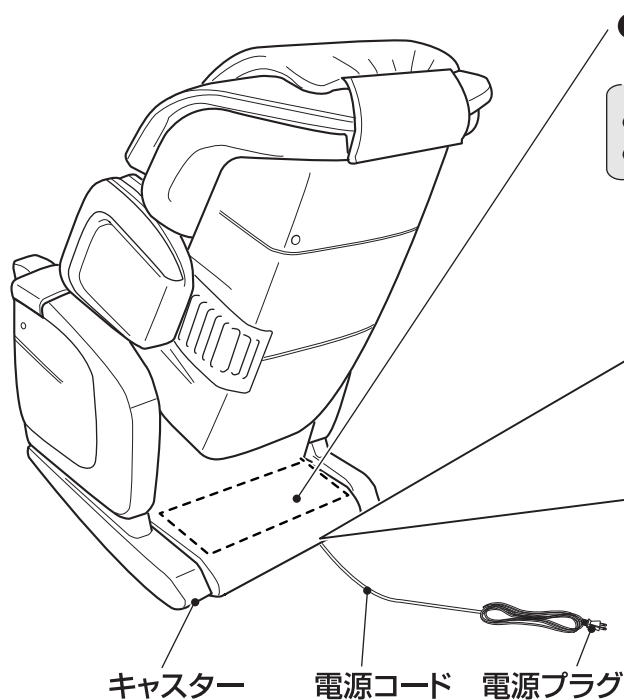
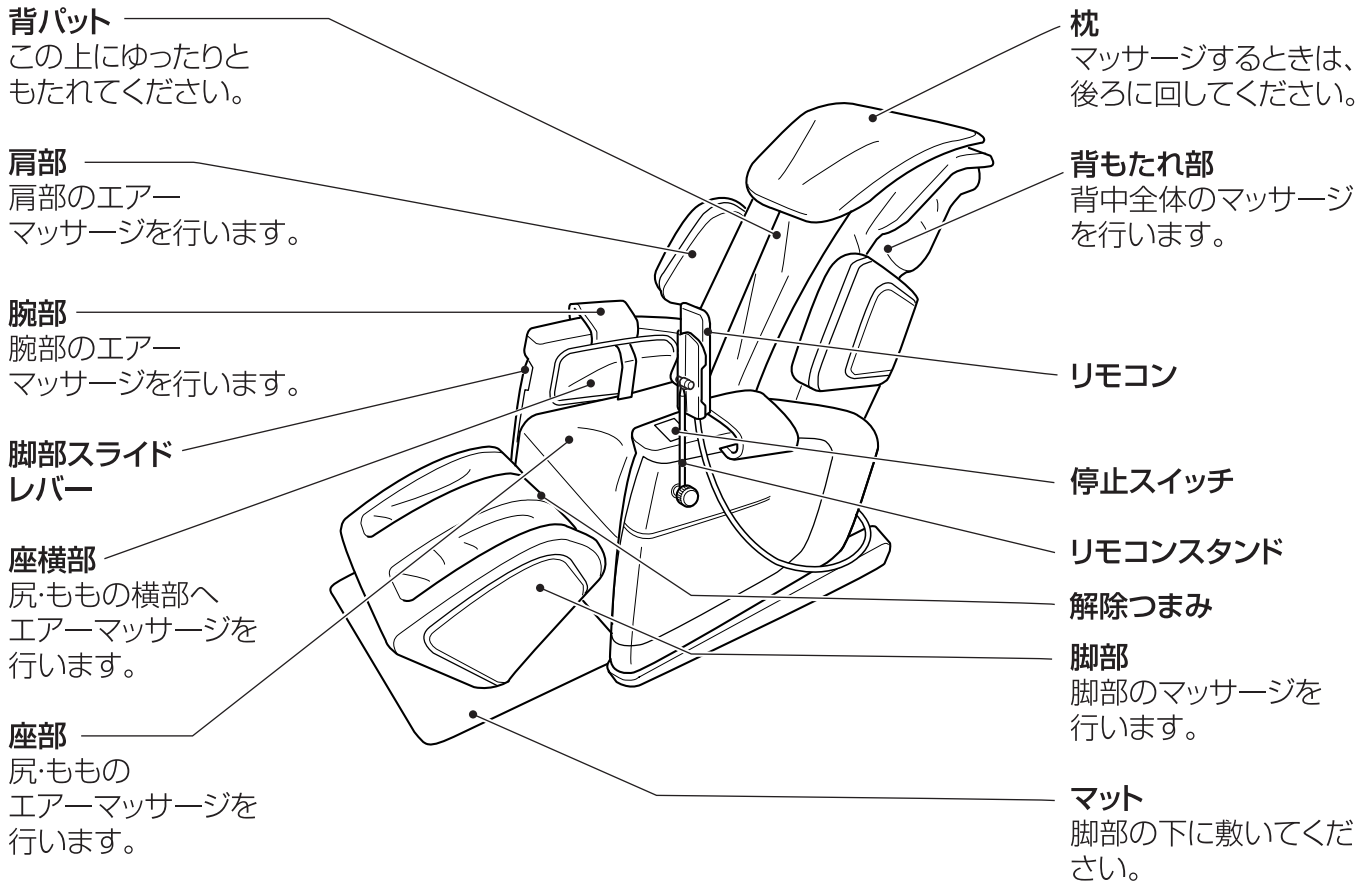
電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事
(D種<第3種>接地工事・有料)をしてください。

各部のなまえとはたらき

つづく

本体



各部のなまえとはたらき

リモコン

「終了」ボタン

動作を終了し収納動作を行います。

自動コース選択ボタン

自動コースの種類を選択します。

「肩」ボタン

自動コース時の肩部エアーマッサージの入/切を行います。

「腕」ボタン

自動コース時の腕部エアーマッサージの入/切を行います。

「幅調整」ボタン

全体・部分(ローリング)・たたきの幅の調整を行います。

「肩位置」ボタン

肩位置の高さ調整を行うときに押します。

「たたき」ボタン

たたきマッサージのモード選択と入/切を行います。

「全身」ボタン

全身のローリングの入/切を行います。

「肩」ボタン

肩部エアーマッサージの入/切を行います。

「出す」「収納」ボタン

脚マッサージを行う時に出します。

「腕」ボタン

腕部エアーマッサージの入/切を行います。

タイマー表示

マッサージ残り時間を表示します。

「停止」ボタン

全ての動作を停止します。
(すぐにマッサージを停止したいときに押してください)

「肩位置」ランプ

肩位置検索中に点滅します。

「脚」ボタン

自動コース時の脚部エアーマッサージの入/切を行う。

「座」ボタン

自動コース時の座部エアーマッサージの入/切を行います。

「上下」ボタン

もみ玉の位置調整を行います。

「もみ」ボタン

もみマッサージのモード選択と入/切を行います。

「さざなみ」ボタン

さざなみマッサージのモード選択と入/切を行います。

「部分」ボタン

部分ローリングの入/切を行います。

「脚」ボタン

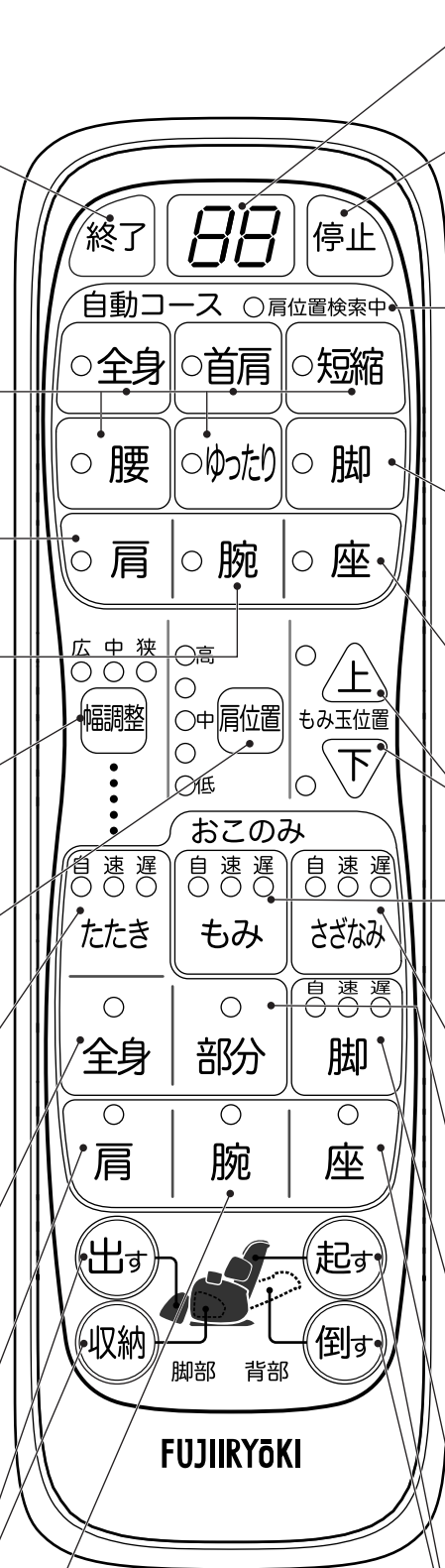
脚マッサージのモード選択と入/切を行います。

「座」ボタン

座部エアーマッサージの入/切を行います。

「起す」「倒す」ボタン

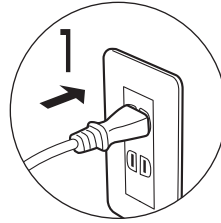
背もたれのリクライニング角度の調整を行います。



毎回マッサージを始める前に

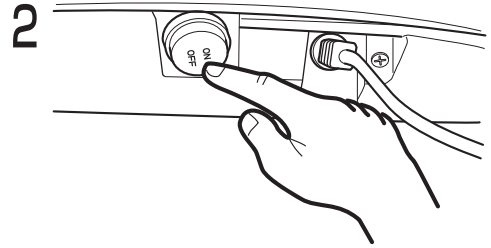
電源を入れる

- 1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む
- 2 電源スイッチを「ON」にする
 - 電源スイッチは本体後部の下にあります。



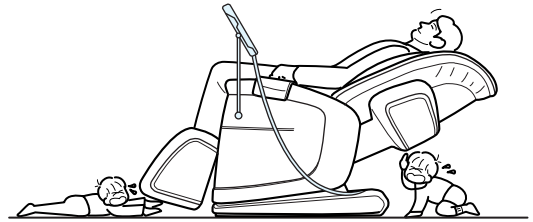
⚠ 警告

交流100V以外は使用しない。
電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。



確認する内容

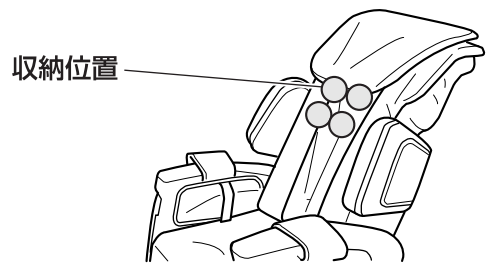
- 1 周囲を確認する
 - ① 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。



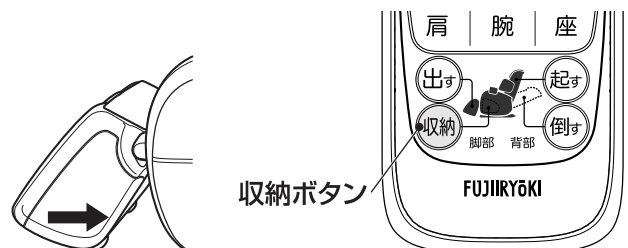
- 2 本体を確認する
 - ① 背パットを上げて背もたれの布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
 - ② 電源コードやリモコンコードまたは、物が本体に挟まっていないか確認する。
 - ③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが痛んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。



- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。
 - もみ玉は通常、収納位置(背もたれの最上部)にあります。
 - もみ玉が収納位置にない場合
ⓧを押すと最上部まで移動します。



- ⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。
 - 脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、けがをするおそれがあります。
脚部のⓧを押して、脚部を収納してください。

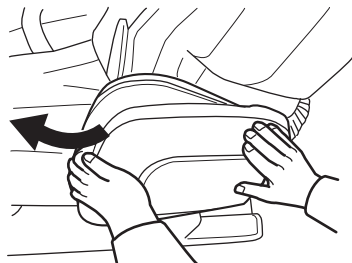


各部の使い方

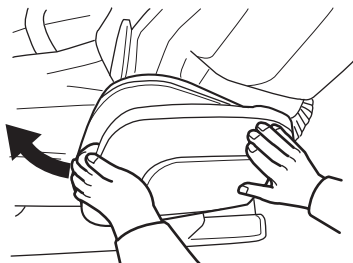
肩部の使い方

肩部は、収納式になっています。お使いにならない時は奥へ収納することができ、ご使用時には前へ、おこのみの位置へ2段階に出すことができます。

ご使用時に前へ出す場合



両手で肩部を持ち、前へ引き出して、「カチッ」と音がしてロックするところで止めてください。

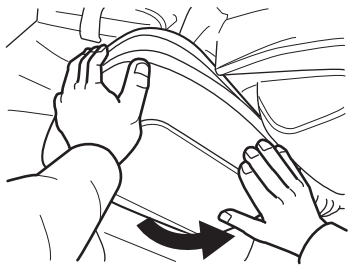


もう一段階出す場合は、そこからさらに前へ引き出して、「カチッ」と音がしてロックするところで止めてください。

ご使用後に後ろへもどす場合



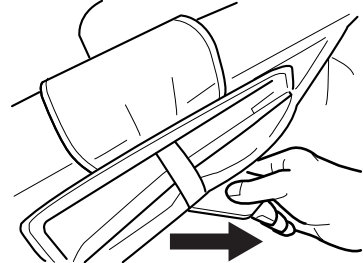
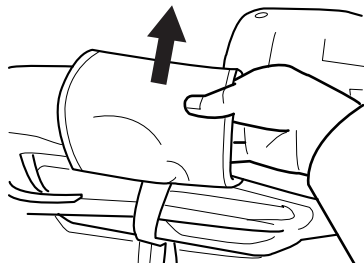
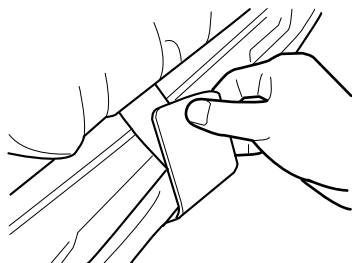
収納する場合は、前側を一度強く押してロックを解除してください。



後ろの収納位置へ引きもどして、「カチッ」と音がしてロックするところで止めてください。

腕部の使い方

腕のマッサージ部は、座部両側のベルトで調節できます。



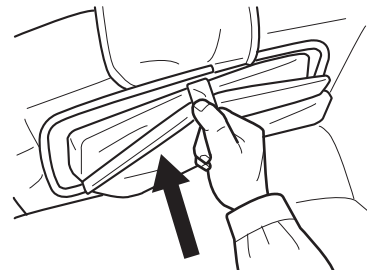
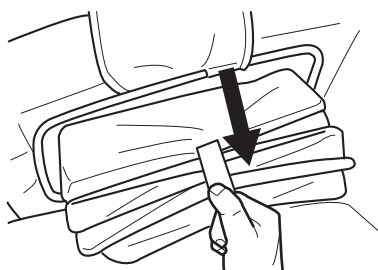
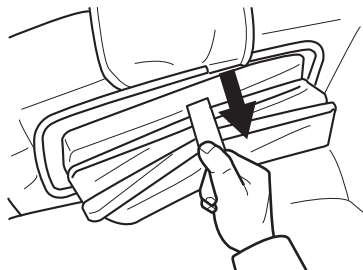
腕のマッサージをご使用のときは、ベルトの面ファスナーをはがして、腕のマッサージ部を引き出してください。

収納時は、ベルトを引っ張り、面ファスナーをとめてください。

座横部の使い方

座横部は、腰幅調節式になっています。

腰との間に隙間がある場合は、おこのみの位置へ4段階に出すことができます。

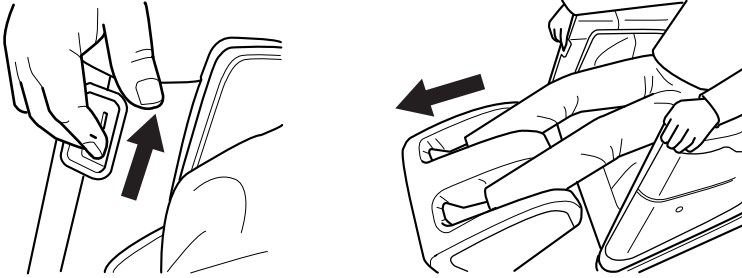


座横部を出すには、真ん中のベルトをにぎって、おこのみの位置まで、引き出してください。(4段階まで調節可能)

収納する場合は、ベルトを強く引いてロックを解除し、そのまま押しもどしてください。

脚部スライドレバーの使い方

脚部の位置は、右側肘部下のレバーで調節できます。



右側肘部下のレバーを引き上げながら、脚部を脚で押すと伸びますので、おこのみの位置に調節して、レバーを放してください。

脚部は、おこのみの位置で止まります。

※使用後はレバーを操作して、脚部を縮めてください。

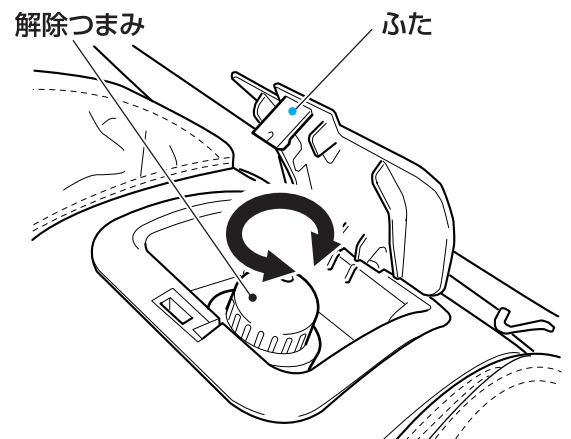
解除つまみの使いかた

停電などにより使用中に脚をはさんだままで停止して、脚が抜けなくなった場合は、脚部上部のふたを開き、中の解除つまみを軽い方へ脚が抜けるまで回しつづけてください。(30回以上)

※動作中にはふたをあけないでください。

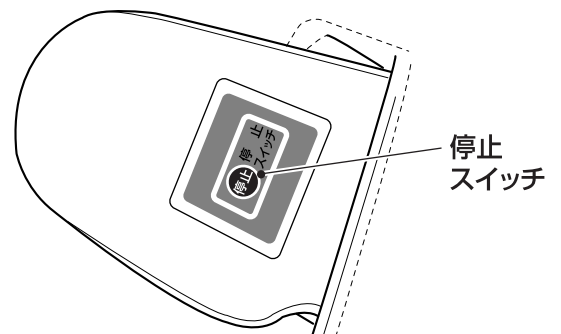
緊急停止します。

(動作中にふたを開けて停止した場合には、ふたを閉めてから電源スイッチを切り、あらためて電源スイッチを入れてください。)



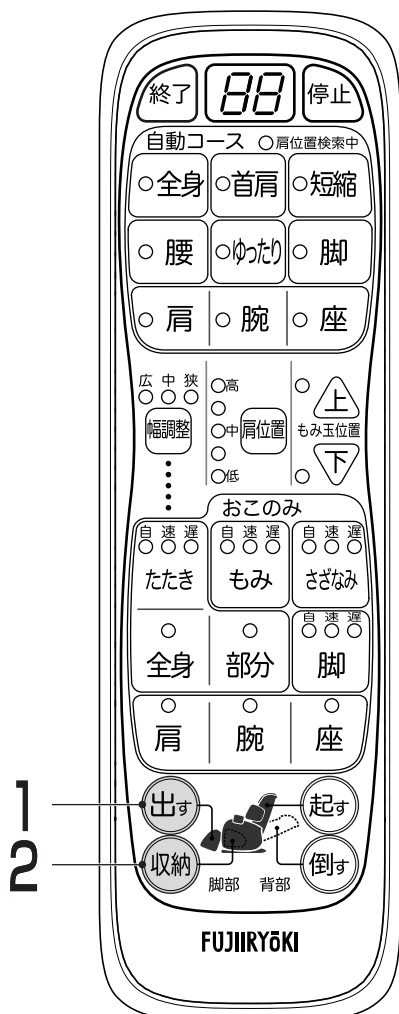
停止スイッチの使いかた

リモコンを操作せずに動作中にすぐに動作を止める場合は、左肘部上にある停止スイッチを押して、動作を止めてください。



各部の使い方

脚部の使い方



1 脚部を使用するときは、脚部の(出す)を押します。
完全に脚部が出るまで(出す)を押し続けてください。
完全に出ると“ピッピッ”音が出ます。

●押し続けると脚部が出ます。

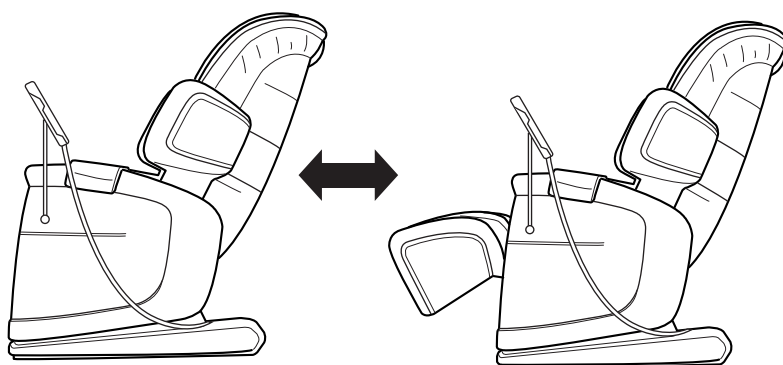
2 脚部を収納するときは、(収納)を押し続けてください。

完全に収納すると“ピッピッ”音が出ます。

※脚部を伸ばしている時は、縮めてください。

収納した状態

出した状態



警告

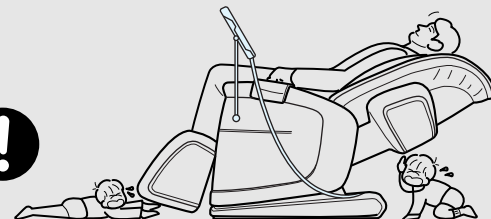
脚部を出し入れするときは、脚部から脚や物を出す。けがのおそれがあります。



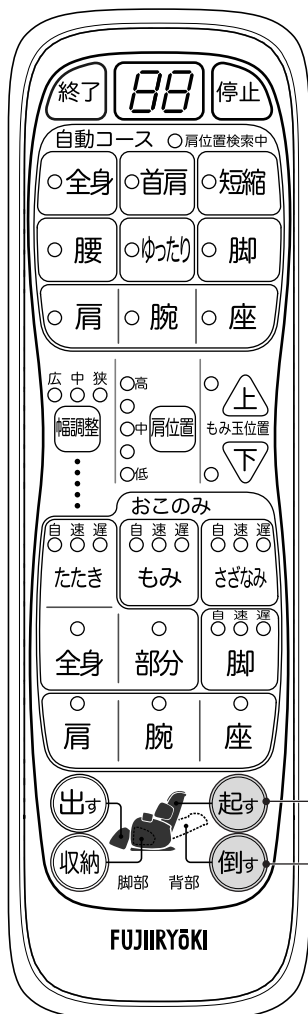
警告

リクライニングするときや脚部を出し入れするときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。

事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。



リクライニングの使い方



1 背もたれを倒すときは、背部の(倒す)を押します。

- 押し続けると背もたれが倒れます。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

2 お好みの角度で背部の(倒す)から手を離します。

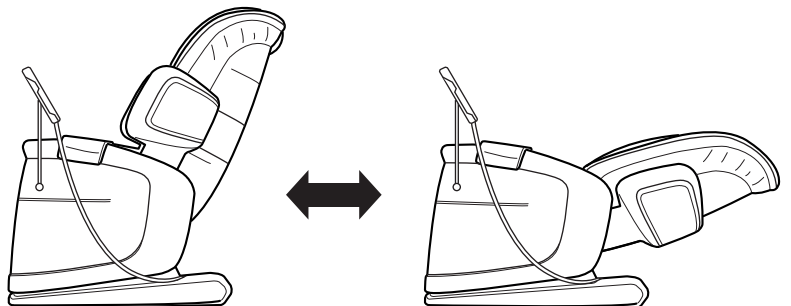
3 背もたれを起すときは、背部の(起す)を押します。

- 押し続けると背もたれが起きます。

4 おこのみの角度で背部の(起す)から手を離します。

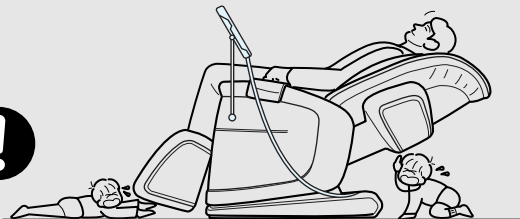
起きた状態

倒れた状態



⚠ 警告

リクライニングするときや脚部を出し入れするときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。
事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。



⚠ 注意

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。
利用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。



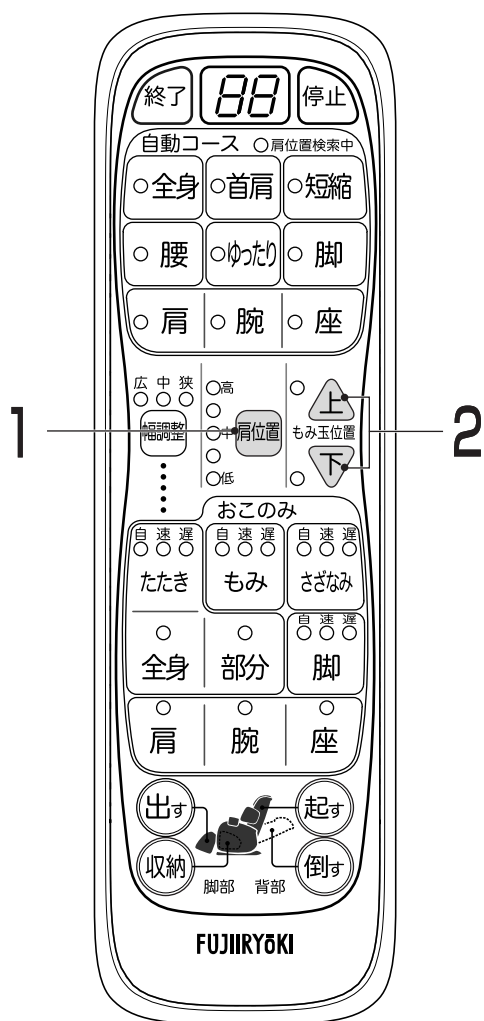
お願い マッサージ中にリクライニングするときには、マッサージの強さをみながら徐々に倒してください。

肩位置の調節のしかた

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P.15参照)
- 脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。(P.14参照)

マッサージ前に調節するとき



1 **肩位置** ボタンを押します。

- もみ玉が5段階の中央に移動し、ランプが点灯します。

2 **上** **下** を押し、肩位置を決めます。

- 1回押す毎に、もみ玉の位置が変わります。

3 自動コースやおこのみの動作を選択します。

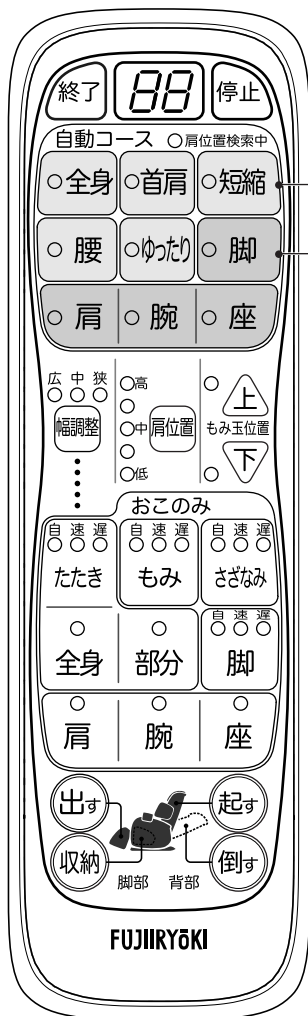
- マッサージを始める前に肩位置を設定すると、自動コース選択時に肩位置を検索せずにコースが始まります。
- おこのみマッサージを行ってから肩位置を合わせる場合は、肩位置ボタンを押して、上下ボタンで5段階の位置を選択してください。
- 自動コースを選択してから肩位置を合わせる場合は、「自動コースの使い方」を参照してください。(P.17参照)

お願い

リクライニングしてから、肩位置調整をしてください。肩位置がずれてしまいます。

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P.15参照)
- 脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。(P.14参照)
- 自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合。(P.21参照)



1 ○全身 ○首肩 ○短縮 ○腰 ○ゆったり のいずれかを 押します。

- 椅子に深く腰を掛けて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。
- 肩位置の検索を始めます。
※P.16で肩位置を先に決めた時は、この検索を始めません。
- もみ玉が上限位置にない場合は、上限位置まで上昇し、肩位置を検索動作を行います。(腰コースは、肩位置検索はしません。)
- 肩付近で3往復ローリング動作を行い、肩位置を検索します。検索中は、肩位置検索中のランプが点滅します。
- 肩位置を検索しましたら、肩位置検索中のランプが点滅から消灯に変わり、現在の肩位置付近を5段階のランプでお知らせします。
- 肩位置が合わないとき、P.16の1、2の操作を行います。2回目以降は、もみ玉は中央に移動しません。

2 脚や肩、腕、座のマッサージの「入/切」 を行う場合。

- 脚や肩、座のマッサージは、最初から自動コース選択時に動作するようになっています。
(首肩コースは座のマッサージが、腰コースは肩のマッサージが、最初から自動コース選択時には動作しません。)
- 腕を使用したいときは、**腕**を押してください。
- 脚や肩、腕、座のマッサージを止めたいときは、それぞれのボタンを押すと「切」になり、ランプが消灯します。再度使用したい場合は、それぞれのボタンを押すと動作し、ランプが点灯します。

自動コースの使い方

3 自動コースが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

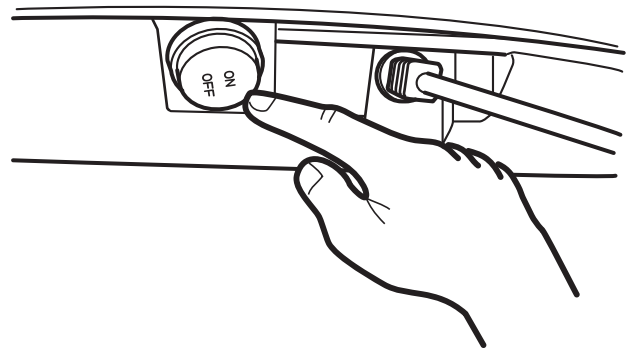
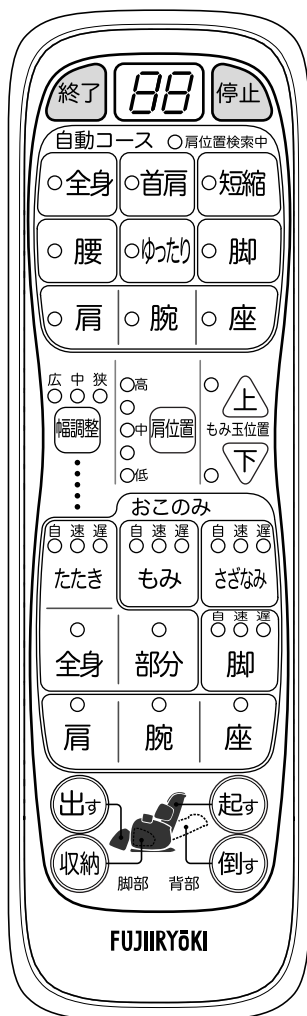
4 使用後は、電源スイッチを「OFF」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

⚠ 注意



ご使用後は電源スイッチを切る。
子どものいたずらなどによる事故の原因になります。



ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- 脚部のもみは、開いた状態で停止します。

途中でマッサージを終了する場合

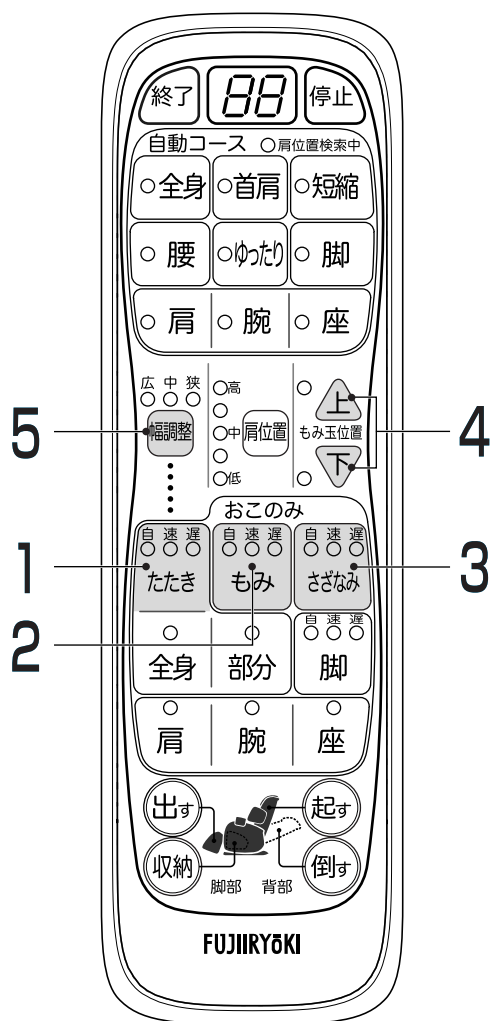
終了 を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。

おこのみによるマッサージ機能の使い方 つづく

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P.15参照)
- 脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。(P.14参照)
- おこのみによるマッサージから、ほかのおこのみマッサージへ変更する、自動コースからおこのみによるマッサージへ変更する場合。(P.21参照)



「たたき」マッサージをしたい時

1 を押します。

- 押すたびにマッサージモードが「自」「速」「遅」と順番に切り替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。
- 「自」では自動的に速さが変わります。

「もみ」マッサージをしたい時

2 を押します。

- 押すたびにマッサージモードが「自」「速」「遅」と順番に切り替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。
- 「自」では自動的に速さが変わります。

「さざなみ」マッサージをしたい時

3 を押します。

- 押すたびにマッサージモードが「自」「速」「遅」と順番に切り替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。
- 「自」では自動的に速さが変わります。

位置調整をしたい時

4 を押します。

- 又は を押し続けていると、もみ玉が上または下に移動します。スイッチを放すとその場で止まります。

マッサージの幅を変えたい時

5 を押します。

- 押すたびにマッサージ幅の調整ができますが、「広」「中」「狭」と順番に切り替わります。
- 幅調整ができるのは、「たたき」「全体」「部分」のみです。

おこのみによるマッサージ機能の使い方

肩位置を合わせたい時

7 **肩位置** を押し **上** **下** を押して調整します。

- 5段階に調整できます。

全体マッサージをしたい時

8 **全身** を押します。

- 押すたびに全体（ローリング）の「設定」「切」が切り替わります。

部分マッサージをしたい時

9 **部分** を押します。

- 押すたびに部分（ローリング）の「設定」「切」が切り替わります。

肩のマッサージをしたい時

10 **肩** を押します。

- 押すたびに肩マッサージの「設定」「切」が切り替わります。

腕のマッサージをしたい時

11 **腕** を押します。

- 押すたびに腕マッサージの「設定」「切」が切り替わります。

座のマッサージをしたい時

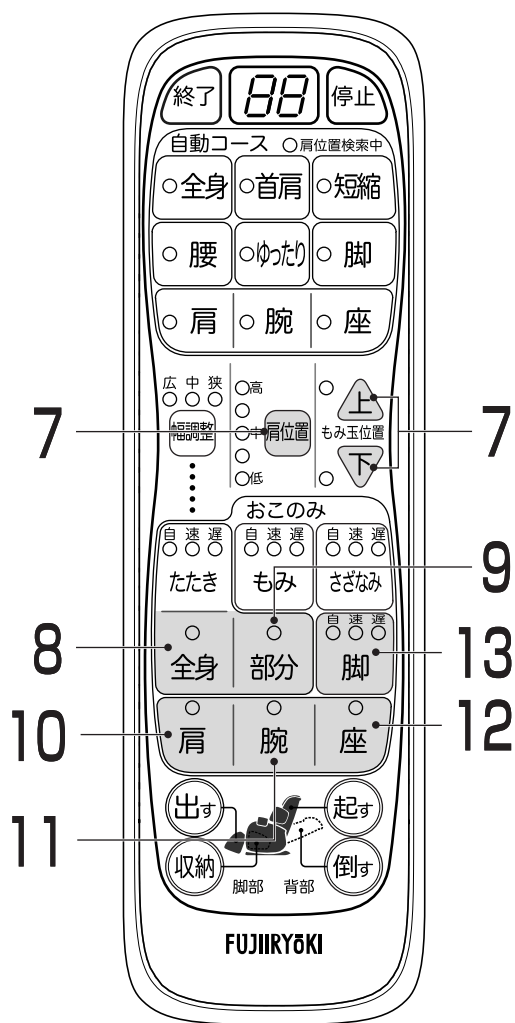
12 **座** を押します。

- 押すたびに座マッサージの「設定」「切」が切り替わります。

脚のマッサージをしたい時

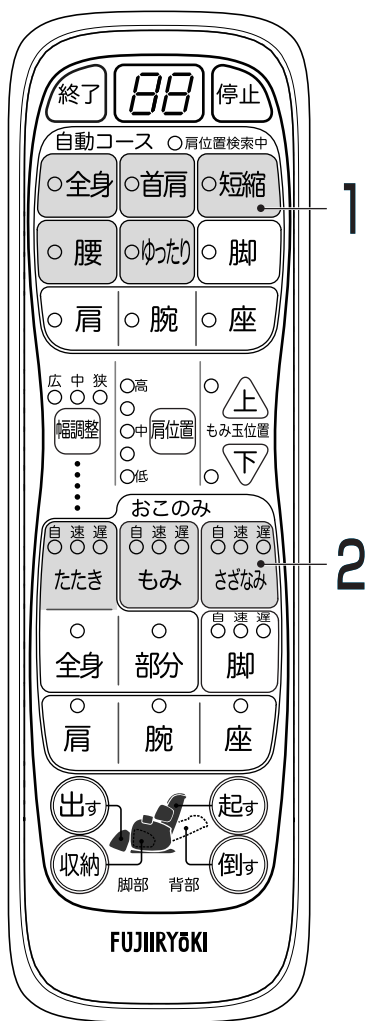
13 **脚** を押します。

- 押すたびに「自」「速」「遅」に順番と切り替わり、再度押すと、「切」になります。



途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。



自動コース▶ほかの自動コースへの変更

- 1 使用している自動コース以外のボタンを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

自動コース以外のマッサージ▶自動コースへの変更

- 1 使用したい自動コースのスイッチを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

自動コース▶おこのみによるマッサージへの変更

- 2 使用したいおこのみのボタンを押します。

- 選択されたおこのみに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

おこのみによるマッサージ▶ほかのおこのみによるマッサージへの変更

- 2 使用しているおこのみ以外のボタンを押します。

- 選択されたおこのみに変更されて動作します。
ただし、タイマーのカウントは継続されます。

お手入れと保管のしかた

脚部布カバーのお手入れ

弱水洗にてぬるま湯で洗濯してください。

お願い ※色落ちすることがありますので、他の物との洗濯はおさげください。

布カバーの取り外しかた

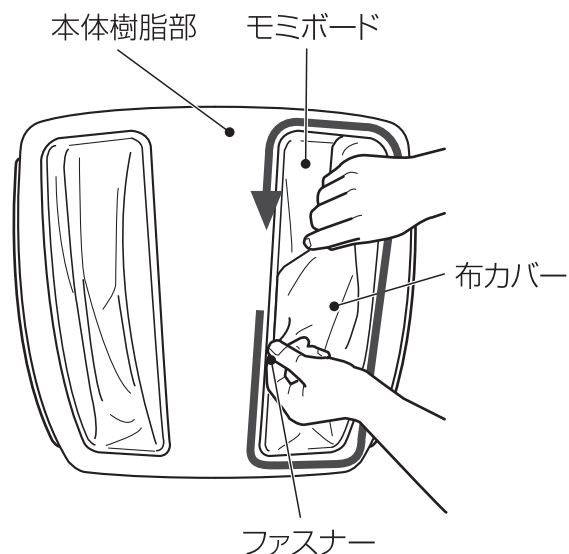
- 1 本体の電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 布カバーのファスナーの引き手を指でつまみファスナーを開ける。
- 3 ファスナーが完全にはずれたことを確認し、布カバーを取りはずす。

⚠ 注意



布カバーの着脱時に、モミボードと本体樹脂部の間に手をはさまない。

布カバーを取りはずした状態や破れた状態では使用しない。



布カバーの取り付けかた

- 1 本体の電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 布カバーのファスナー引き手部に、本体のファスナー取り付け部を差し込み、ファスナーを最後まで閉める。
- 3 布カバーの先を、奥まで差し込む。



本体：張地・背パット・枕・座（PVCレザー）

お願い レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（使い過ぎるとレザー地をいためることがあります。）
塗装部分は乾いた布でふいてください。

お願い 機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠ 注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。

感電やけがのおそれがあります。



⚠ 注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。感電・引火の原因になります。



本体

プラスチック、パイプ、肘掛部の汚れは中性洗剤を浸し、固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

※塗装部分は乾いた布でふいてください。

注意

ベンジン、シンナー、アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。

キズ、変色、ひび割れの原因になります。



リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。



背パット・枕・座 その他布地

汚れが付いたときは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

注意

アイロンがけはしないでください。



保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。

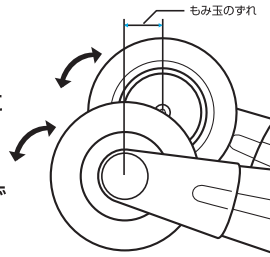
変色・変質の原因になります。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。
●背もたれを倒す。
●背パットをはずす。
●深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。

Q3 リモコンスタンドがぐらぐらするのですが？

A 固定ネジをしめなおしてください。リモコンホルダー部がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。また、スタンドの取付ネジも確認し、ゆるんでいる場合は、再度取付ネジをしめてください。

Q4 脚部に足がうまくフィットしないのですが？

A 背もたれと、脚部の角度を調節してください。
●脚部スライドレバーで、長さを調節します。(P.13参照)
●背の低い人…背もたれを起こして、脚部を上げる。
●背の高い人…背もたれを倒して、脚部を下げる。

Q5 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分(15分×2回)で毎日使用した場合で約50円/月です。(税込み)
(2009年5月現在、当社調べ)

Q7 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q8 もみ玉の肩位置が合わない。

A 自動で肩位置にもみ玉は移動しますが、所定の肩位置が合わない場合は、「肩位置」ボタンで調節をしてください。

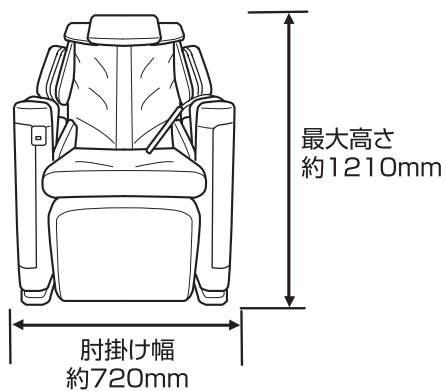
Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。肩位置調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
●背の低い人…背もたれを起こして、脚部を上げる。
●背の高い人…背もたれを倒して、脚部を下げる。
●脚部スライドレバーで、長さを調節します。(P.13参照)

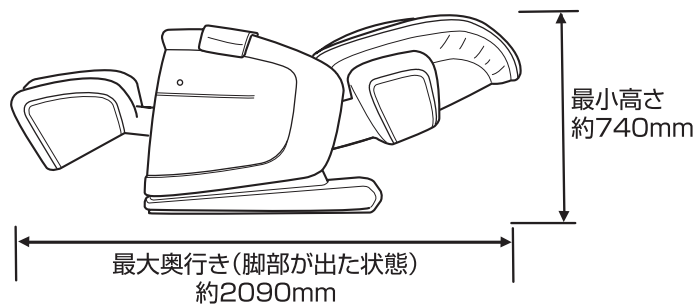
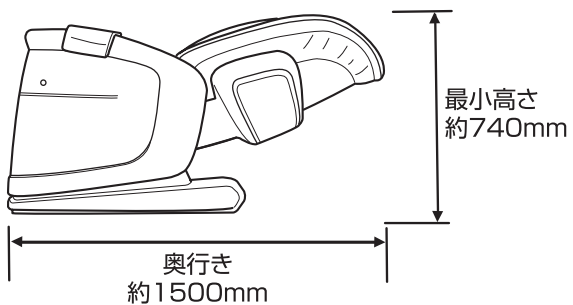
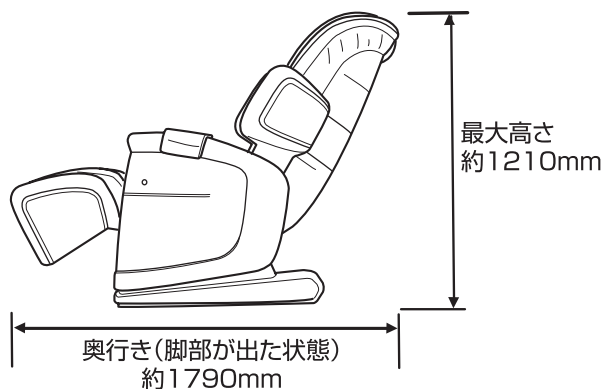
Q10 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。

正面



側面



故障かなと思ったら

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音(特に、もみ動作時)
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- リクライニング時の背もたれや座のこすれ音(ギュー音)
- 左右のもみ玉の高さが異なる

(交互たたき機構を採用しているため、やむをえず)
発生するもので故障ではありません。

警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。



発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか?	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	9・11
	本体下部後ろの電源スイッチが切れていませんか?	電源スイッチを入れてください。	9・11
動作が途中で止まる (リモコンを押しても作動しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか?	障害物に当たらないように本体を移動してください。	8
	無理な力がかかっていますか? (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれから体を離し、本体下部の後ろの電源スイッチを一度切って、再度入れなおし、しばらくたってから動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。	9・11
脚部マッサージができない	脚部の「解除つまみ」のふたが開いていませんか?	ふたをしっかりと閉めてから電源スイッチを切り、あらためて電源スイッチを入れなおしてください。	9・13
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか?	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	9・11
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか?	障害物に当たらないように本体を移動してください。	8・9・11

お願い

※上記の対応を行っても、動作を行わないまたは、同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを切って、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

仕様

品名	マッサージチェア	
品番	SKS-700	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号	221AGBZX00104A03	
定格	電源(50-60Hz)	AC100V
	定格時間	20分
	消費電力(50-60Hz)	140W
メカ(もみ玉)マッサージの速さ	もみ(回転/分)	遅 約30 速 約40
	たたき(回転/分)	遅 約370 速 約470
	上下移動(cm/秒)	約2.4
脚部マッサージ速さ	もみ(回転/分)	遅 約22 速 約30
	たたき(回転/分)	遅 約140 速 約180
肩位置調節	5段階	
エアーマッサージ空気圧	50kPa以下	
オートタイマー	約15分	
リクライニング角度	背もたれ	約115度～約160度
寸法(約)	リクライニングしていないとき	幅72×奥行120×高さ121cm
	リクライニングしたとき	幅72×奥行209×高さ74cm
質量	約85Kg	
張地	PVCレザー	
製造元	DAITO-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES(SUZHOU)CO.,LTD/(CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子2372-95 電話番号 0721-98-6870(代表)	

愛情点検



このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。



しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（別に添付してあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 お買い上げ日から1年間

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

26ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

●その他ご不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル

0120-027612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分

※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号 06-6644-9103

E-mail fj_soudansitu@fujiiryo.co.jp

FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

地球の環境保護の為、破棄するときにはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2009年9月1日(新様式第1版)